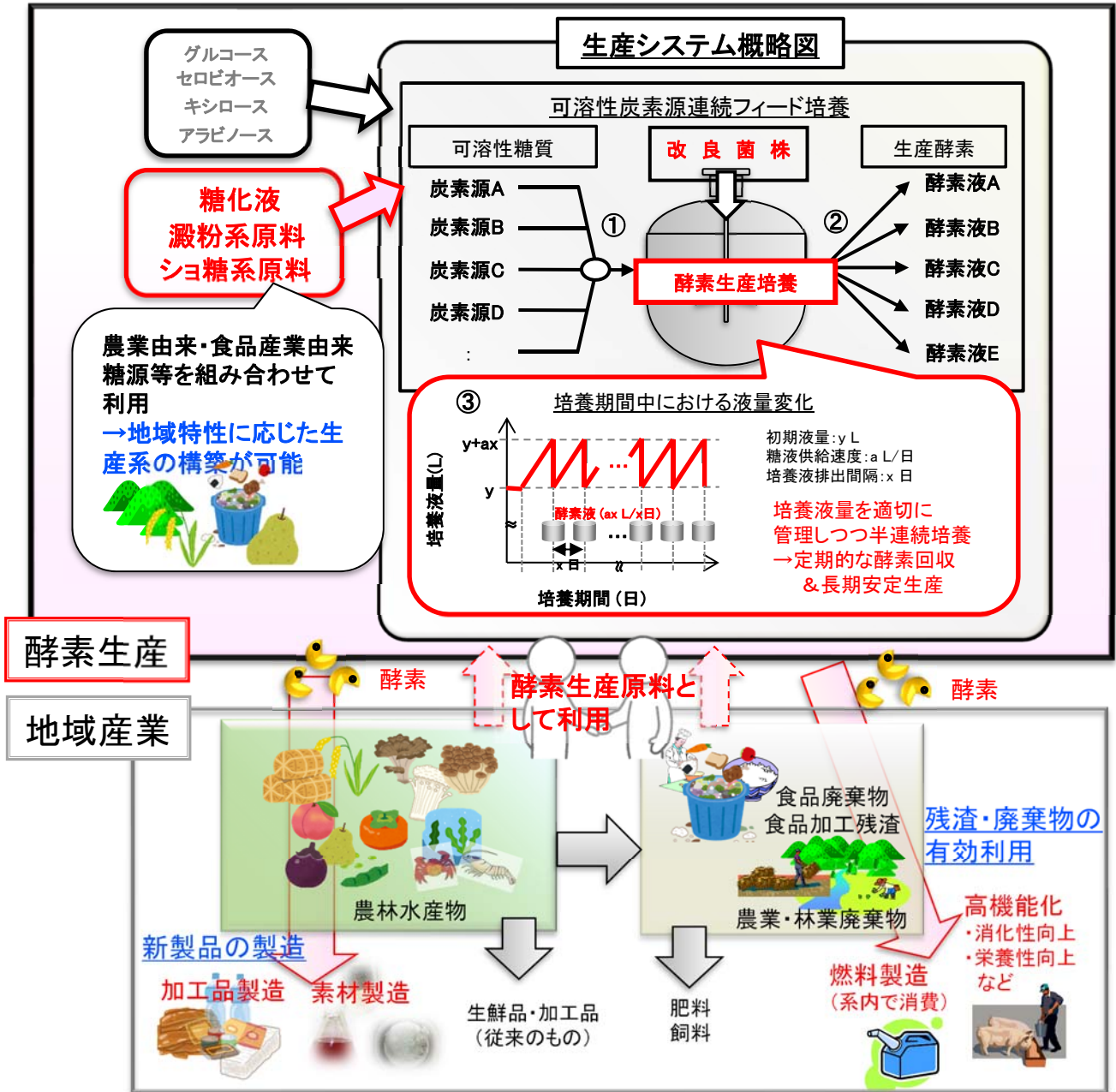


「地産酵素」の安定製造技術開発 — 地域資源の高度利用による新産業創出に向けて —

技術の特徴

- ・繊維質糖化酵素を安定的かつ効率的に生産するシステムを開発。
- ・可溶性糖質混合液を原料とし、糖組成や供給法を制御しながら連続添加培養(①)を行うことで、**高効率生産 & 酵素組成を制御(②)**。さらに、培養期間中における液量を適切に管理する(③)ことで**安定生産期間を長期化**。
- ・多様な地域資源の変換に利用できる酵素が製造可能に。



今後の展開 実液・混合原料等での生産性評価、酵素生産系状菌の選抜・改良など



農研機構
食品研究部門

代表研究者: 池 正和、徳安 健
所 属: 食品生物機能開発研究領域
生物資源変換ユニット